

第61回由利本荘市300歳以上ソフトボール大会 開催要項

1. 趣 旨 ソフトボール競技を通して、地域住民の交流を深め、明るく豊かな社会生活の推進に寄与する。
2. 主 催 由利本荘市 / 一般財団法人由利本荘市スポーツ協会
3. 共 催 由利本荘市ソフトボール協会
4. 期 日 令和6年9月1日(日)
※雨天中止(順延なし)
開会式 午前8時00分(市ソフトボール場)
※第1試合出場チームのみの参加とする。
競技開始 午前8時30分(荒町・鶴舞)
5. 会 場 由利本荘市ソフトボール場、鶴舞球場
6. 参加資格 大会に出場するチームは、原則各町内1チームとし、その町内に在住しているもので構成すること。
ただし、100世帯未満の町内は、隣接町内との連合チームを認める。
また、300世帯以上の町内は、2チームの出場を認める。
※高校生以下の出場は認めない。例外として定時制高校生は認める。
(詳しくは、由利本荘市スポーツ協会と協議。)
7. チーム編成 ア) 監督1名、主将1名とし、選手の総員は22名以内とする。
(監督が選手を兼ねることができるが、選手名簿にも氏名を記載すること。)
イ) 競技者9名の合計年齢が、常に300歳以上になっていること。
8. 参加申込 別紙申し込み用紙に必要事項を記入または(一財)由利本荘市スポーツ協会ホームページより様式をダウンロードし、8月14日(水)までに(一財)由利本荘市スポーツ協会にFAXまたはメールにて提出すること。
FAX: 0184-22-5660
E-mail: jimukyoku@yurihonjo-sports.or.jp
9. 競技方法 ア) 競技規則は、現行の日本ソフトボール協会競技規則に準ずる。
イ) DP制・テンポラリーランナーは、適用しない。また、再出場も適用しない。
ウ) 試合はトーナメント戦で行い、一試合5イニングとし、1時間制を適用する。
エ) メンバー表提出期限は、第1試合は試合開始時刻30分前、第2試合以降は前の試合の3回終了時とする。
オ) コールドゲームはなしとする。
カ) 延長戦は行わない。勝敗が決しないときは終了時の出場選手全員(9対9)によるジャンケンを行う。(打順毎の対戦、5勝以上したチームの勝ち)
キ) 塁審、ボールボーイについて、第1試合は第3試合のシードチームから塁審3名・ボールボーイ2名の計5名選出する。第2試合以降については、前の試合で負けたチームから同様の人数を選出する。(必須)
ク) グラウンド整備は、終了の両チームで行なうこと。
10. 参加料 1チーム 6,000円とする。(代表者会議にて納入)
※抽選後、参加料の返金はできません。(景品を購入しているため)

協会HP



11. 表 彰
- | | | |
|-----|--------------|--------------|
| | 【1部】 | 【2部】 |
| 優勝 | (賞状・優勝杯・優勝旗) | (賞状・優勝杯・優勝旗) |
| 準優勝 | (賞状・準優勝盾) | (賞状・楯) |

12. ゼッケン
- 右記基準に準じたものを
チームごとに作成し、背
部につけること。
(町内名・番号)
※番号は1～99番
ただし監督は30番
主将は10番とする。

15cm

20cm



13. 代表者会議 代表者会議は、8月20日(火) 18時00分より、
組合せ抽選 ボートプラザアクアパル(セミナー室)で行う。

14. 試合球 公認3号球(由利本荘市スポーツ協会準備)

15. その他
- ア) スパイクの使用を認める。(但し、金属スパイクを除く。)
- イ) 事故防止のため、打者、ランナー及びコーチャーはヘルメット着用のこと。
- ウ) ピッチャーの距離について、男性(成年)は14m、女性並びに60歳以上の男性(シニア)は13mとする。
なお、フェンスの距離は61m(女子規格)。
- エ) 事故防止のため、ベンチに登録メンバー以外(特に子供)は入らないようにする。
- オ) 参加者は心身共に健康で、スポーツを行うに支障のない者であること。
- カ) 保険は主催者側で加入します。
- キ) 会場の駐車場には限りがあるので、参加者は車での参加について考慮のこと。(チームでの相乗り等の手段をとるようにすること、特に、付近への路上駐車は慎むこと。)
- ク) 駐車場における事故(ファウルボールによる打球事故も含む)において、主催者側では一切の責任を負いません。
- ケ) 雨天等により試合が消化できない場合は協議のうえ当日朝6時30分に判断し、一斉メールにてチーム代表者に連絡する。
- コ) 試合前は十分なウォーミングアップをおこない、ケガの予防には充分留意すること。
- サ) 参加資格等違反が判明した時点で、没収試合として当該チームの敗戦とする。
- シ) ヘルメットは各チームで準備すること。
- ス) 各チームは試合終了後、ベンチの清掃に協力すること。

1時間ルールについて

- ・一試合5イニングであるが1時間制を適用する。
準決勝、決勝にも同じく1時間制を適用する。
- ・ラスト5分前になった時点で次のイニング(新しいイニング)に入らない。
- ・イニングの途中で1時間を経過した場合は、そのイニングの裏まで行う。
※なお、後攻のチームの得点が先攻のチームよりも上回っている場合は裏まで行わずに試合終了とする。